

徳島市医師会 在宅医療推進のための多職種連携研修会

～ かかりつけ医における在宅医療参入のための研修会 ～

日時 平成 27 年 2 月 1 日(日) 9 時から 17 時まで (17 時から慰労会)

場所 徳島グランヴィリオホテル 1 階ヴィリオルーム

主催 徳島市医師会、徳島市

共催 徳島西医師会、徳島市歯科医師会、徳島市薬剤師会
徳島県訪問看護ステーション連絡協議会、徳島県介護支援専門員協会
徳島県理学療法士会、徳島県作業療法士会、徳島県言語聴覚士会

後援 国立長寿医療研究センター、東京大学高齢社会総合研究機構
徳島県、徳島県医師会

配布資料

- ①タイムテーブル
 - ②出席者名簿
 - ③在宅医療が果たすべき役割
 - ④在宅医療を支える医療・介護資源
 - ⑤在宅医療の実際（吉田外科医院）
 - ⑥在宅医療の実際（かさまつ在宅医療クリニック）
 - ⑦在宅医療推進のための地域における多職種連携研修会趣旨説明
 - ⑧がんの症状緩和と多職種による在宅療養支援
 - ⑨症例シート
 - ⑩在宅医療においてなぜ IPW が必要なのか
 - ⑪訪問診療の実際と同行研修の意義
 - ⑫徳島市の在宅医療を整備する上での課題とその解決策
 - ⑬行政が在宅医療の整備推進にどう取り組むのか（徳島県医療政策課）
 - ⑭行政が在宅医療の整備推進にどう取り組むのか（徳島市保健福祉部）
- アンケート用紙 ※集合写真撮影までにご記入の上、徳島市地域包括支援センター職員へお渡しください

1

【タイムテーブル】

平成 27 年 2 月 1 日（日） 9:00～17:00（開場 8:30）

（敬称略）

時刻	タイトル	主な講師	分類	時間	資料
8:30	開場			—	
9:00	開会挨拶	徳島市医師会長 豊崎 纏 徳島市長 原 秀樹	他	10分	
9:10	趣旨説明	徳島市医師会在宅医療連携委員長 豊田健二	他	5分	
9:15	① 在宅医療が果たすべき役割	国立長寿医療研究センター在宅連携医療部長 三浦久幸	講義	40分	③
9:55	② 在宅医療を支える医療・介護資源	徳島市保健福祉部長 岡田元成	講義	10分	④
10:05	③ テーブルアイスブレイク（自己紹介） 医療・介護資源マップを用いてグループ討論	徳島市医師会在宅医療連携委員長 豊田健二	演習	30分	—
10:35	休憩			5分	
10:40	④ 在宅医療の実際	徳島市医師会在宅医療連携委員 吉田喜輔 徳島市医師会在宅医療連携委員 笠松哲司	講義	20分	⑤ ⑥
11:00	⑤ 在宅医療推進のための地域における多職種連携研修会趣旨説明	東京大学高齢社会総合研究機構准教授 飯島勝矢	講義	30分	⑦
11:30	休憩・昼食の準備			5分	
11:35	⑥ ランチョンセミナー（DVD：その人らしく生きるを支える）	徳島市地域包括支援センター副主任 宮本雅之	他	40分	—
12:15	休憩			10分	
12:25	⑦ 事例検討：がんの症状緩和と多職種による在宅療養支援	あおぞら診療所院長 川越正平	演習	60分	⑧ ⑨
13:25	⑧ 在宅医療においてなぜ IPW（専門職協働）が必要なのか？	あおぞら診療所院長 川越正平	講義	60分	⑩
14:25	休憩			10分	
14:35	⑨ 訪問診療の実際と同行研修の意義（DVD：在宅医療の風 15分・講義 20分）	あおぞら診療所院長 川越正平	講義	35分	⑪
15:10	⑩ グループ討論：在宅医療を整備する上での課題とその解決策	徳島市医師会在宅医療連携委員長 豊田健二	演習	85分	⑫
16:35	休憩			5分	
16:40	⑪ 行政が在宅医療の整備推進にどう取り組むのか	徳島県保健福祉部医療政策課副課長 廣瀬和久 徳島市保健福祉部保健福祉政策課長 藤田稔夫	講義	10分	⑬ ⑭
16:50	修了証書授与	徳島市医師会長 豊崎 纏	他	5分	—
16:55	閉会挨拶	徳島市保健福祉部長 岡田元成	他	2分	—
16:57	集合写真撮影	—	他	3分	—
17:00	慰労会	—		30分	—
17:30	終了		合計	510分	—